

俳句をありのままに――

季語・表現・流行の
移り変わりが見えてくる

一大俳句アーカイブ

角川 季語別 俳句集成

角川書店 編

- 俳人約3500名、秀句6万6千句余を収載
- 無季俳句、自由律俳句を「新年」の巻に収載
- 芭蕉の全句を収載
- 類句確認に役立ち、表現の幅を広げるヒントも見つかる



俳人協会
現代俳句協会
日本伝統俳句協会
推薦!

400年間の俳句を結集!

各巻定価(税込)：「春」2,530円／「夏」2,640円／「秋」2,420円／「冬」2,420円／「新年」2,090円 発売日：2025年9月12日

春 ISBN 978-4-04-400799-7／夏 ISBN 978-4-04-400800-0／秋 ISBN 978-4-04-400802-4／冬 ISBN 978-4-04-400803-1／新年 ISBN 978-4-04-400804-8

仕様：四六判／並製／各巻約210～528頁(予定) 発行 株式会社KADOKAWA

推薦の声

片山由美子

(俳人協会会長)

古今の俳句の
シャワーを浴びて達人になる。

高野ムツオ

(現代俳句協会会長)

季語が生きて働く俳句の大森林。
無季・自由律の森林も加えた
画期的な五冊。

井上泰至

(日本伝統俳句協会会長)

芭蕉・子規・虚子の
「不易」を知る。

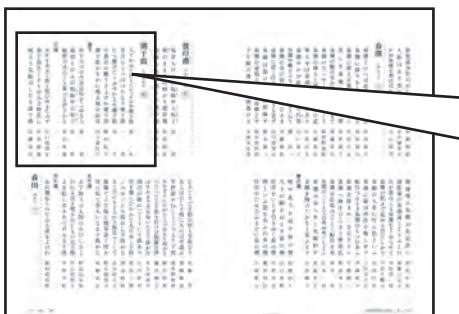
伝統派にも推せる企画である。

岸本葉子

(エッセイスト)

「俳句の角川」の本気を見た!
最強の例句大全。
ガチで買います。

季語も俳句も分かりやすいレイアウト



※実際の紙面と
同じサイズです。

潮干潟	しほひがた	(晩)
入りかねて日もただよふや潮干潟	麦	水
青天のとつぱづれなり潮干潟	一	
たづ鶯のたゞおろかさや潮干潟	其	
小巻貝の噴りそよけれ潮干潟	月	
潮干潟かすかに残る地の起伏	茶	
沙干つづけ今日品川をこゆる人	柚木紀子	
春干潟生くるものみな砂色に	芭蕉	
龍宮もけふの塩路や土用干	中島斌雄	
絶壁のほろく落つる沙干かな	前田普羅	
雨上る氣配のしたる遠干潟	村上喜代子	
佐藤鬼房		

傍題を小見出しに立て、俳句を配列。
どの季語が使われているのかが一目瞭然!

見出し季語には、
歴史的仮名遣いを掲出。